

2023年4月高等教育自学考试全国统一考试

日语阅读（二）

（课程代码 00844）

注意事项：

1. 本试卷分为两部分，第一部分为选择题，第二部分为非选择题。
2. 应考者必须按试题顺序在答题卡（纸）指定位置上作答，答在试卷上无效。
3. 涂写部分、画图部分必须使用 2B 铅笔，书写部分必须使用黑色字迹签字笔。

第一部分 选择题

一、单项选择题：本大题共 5 小题，每小题 2 分，共 10 分。在每小题列出的备选项中只有一项是最符合题目要求的，请将其选出。

1. 彼は医者からお酒を禁止されました。（ ）彼はお酒を飲み続けています。
A. それなのに B. それにしても
C. それで D. それに
2. あの本を買ってきてもう一年間も経ったのに、まだ（ ）。
A. 読まなくていいよ B. 読んでもいいよ
C. 読みたくないよ D. 読まなければならないよ
3. 先生のご恩は忘れ（ ）ものです。
A. にくい B. がたい
C. やすい D. はやい
4. 今日は日曜日で主人は（ ）料理を作ってくれました。
A. 日本式 B. 日本風の
C. 日本的 D. 日本型
5. まだ（ ）少数の人しか知らないんですが、どうすればいいでしょうか。
A. より B. 極
C. なかなか D. もっと

二、阅读题：本大题共 6 小题，每小题 5 分，共 30 分。阅读下列文章，回答后面的问题。在每小题列出的备选项中只有一项是最符合题目要求的，请将其选出。

一匹のミツバチ（蜜蜂）が、砂糖水をいれたお皿を見つけた。そして、巣のほうへ帰っていった。まもなく、たくさんのミツバチが、この皿をめがけて（朝...前進）一斉に飛んできた。

さて、さっきの一匹のミツバチは、どうやってここに砂糖水があることを、仲間に知らせたのだろうか。いろいろ調べてみると、つぎのようなことがわかった。砂糖水を見つけたミツバチは、巣の入り口のところで、体を揺すりながら 8 の字に回り始める。「8 の字ダンス」というわけである。

巣にいた仲間のミツバチも、それに合わせてダンスをしていたかと思うと、つぎつぎに巣から飛び立っていく。

つまり、この 8 の字ダンスが、獲物のある方向と距離を知らせるサインだったのである。このミツバチのサインは立派な記号である。けれども、人間のことばと比べてみると、比べるものにならないほど幼稚なものと言わなければならない。

ミツバチが記号で知らせることのできるのは、獲物のある方向と距離との二つのことだけである。しかも、いつでもというわけにはいかず、太陽の出ているときだけ、そして、記号を送る方法は、声によるのではなく、全身の運動によるものである。

人間の言葉は、音声または文字を使って、いろいろなものごとの一つ一つをあらわすものである。また、それを組み合わせることによって、どんな細かなことでも言い分けることのできるものである。

このように見てくると、人間以外の動物には、言葉とほんのちょっと似たものは持っているにしても、人間のような言葉を持つものはいないということになる。

言葉は、人間を他の動物と区別する、もっとも大切なもの、ということができる。

6. 「巣にいた仲間のミツバチも、それに合わせてダンスをしていたかと思うと」の下線部と同じ意味で使われているものを次から選びなさい。

- A. このごろは仕事が忙しいです。それに子供が高校の入学試験を受けなければならないので、大変です。
- B. 昨日はセーター一枚しか着ていなかったんですよ。それに夕方帰る途中雨に濡れたので、風邪を引いてしまったんです。
- C. うちの筆屋さんなんですよ。でも、僕はそれに興味がないので、ここの会社に勤めているのです。
- D. あの人はお金を持っていません。それに身分証明書のようなものも全然ありません。どうしましょう。

7. 「それを組み合わせることによって」の下線部と同じ意味で使われているものを次から選びなさい。
- A. 人によって見方が違います。
- B. お互いに意見を交換することによってみんなの協力を得たいと思っています。
- C. 敬語の型によって敬意の程度が違います。
- D. ここは子供の年齢によってクラス分けをしています。
8. たくさんのミツバチがこの皿をめがけて一斉に飛んできたのはなぜですか。
- A. 最初から皿に砂糖水があるのを見たから
- B. 砂糖水のおいおいだから
- C. その前に皿にある砂糖水を食べたから
- D. 仲間が砂糖水を発見したことを知らせてくれたから
9. ここに砂糖水があることを仲間に知らせる方法は何ですか。
- A. 全身の運動で知らせる
- B. 言葉で知らせる
- C. においで知らせる
- D. 獲物を食べて見せることで知らせる
10. ミツバチは獲物さえ見つければいつでも仲間に知らせることができるのですか。
- A. はい、いつでもいい
- B. いいえ、太陽が出るまで
- C. いいえ、太陽が出てからいつでもいい
- D. いいえ、太陽が出ている時だけ
11. 文中にある運動、ダンス、サイン、記号は同じことを言っていますか。
- A. いいえ、運動とダンスが同じこと
- B. いいえ、ダンスとサインが同じこと
- C. いいえ、運動と記号が同じこと
- D. はい、みんな同じことを言っている

第二部分 非选择题

三、写出假名题：本大题共 10 小题，每小题 1 分，共 10 分。写出下列日语汉字相对应的假名。

12. 北海道
13. 乾電池
14. 湖

15. 開催
16. 誕生
17. 博覧会
18. 賠償
19. 認識
20. 両方
21. 満員

四、写出日语汉字题：本大题共 10 小题，每小题 1 分，共 10 分。写出下列划线部分的假名相对应的日语汉字。

22. こえ
23. ひろい
24. ほんや
25. けいやく
26. ゆくえ
27. ぬすびと
28. いとなむ
29. やおや
30. どくしよ
31. たかまる

五、改错题：本大题共 5 小题，每小题 2 分，共 10 分。下面文章中的划线部分是错误的日语表达，请将其改正。

バス (32) で降りるとき、たいていの子供たちが言う「ありがとう」というあいさつ。これを聞くとひとまず福井に帰ってきたなあという気 (33) がなる。東京ではありえない。なぜなら、ほとんどのバス (34) に一律料金で、乗車するときに運賃を払うからだ。降りるときは勝手に後ろのドア (35) まで降りる。運転手さんに「ありがとう」を言いたくても言えない。効率的ではあるが、なに (36) が寂しい仕組みである。

32. で→
33. が→
34. に→
35. まで→
36. が→

六、阅读理解题：本大题共 6 小题，每小题 5 分，共 30 分。阅读下列文章，回答后面的问题。

私は山が好きだから山へ行くのだろう。純粋な山好きな青年のような一途な(专心)情熱のみとは言いがたいが、とにかく山へ入ると私は楽しくなる。私は欲が深い(貪得无厌)からいろいろな種類の楽しみを追うけれども、山を歩いてみると、これが至上の幸福ではないかという気のすることがある。

山が好きなのは生まれつき(天生)の性質からではなく、ある機会から山へ行くようになり、それを何十年も続けているうちに、山となれ合い(亲近)になって、もう抜き差しならぬ(无可奈何)①間柄になってしまったのだろう。一つの②のように、高いところがあると上がってみずにはいられなくなったのだろう。

以前、中国に滞在したとき、少しでも小高い丘に登るのが、大変楽しかった。③今でも私は空気のよく澄んだ夕方など、近くの四階の体育館の屋上へ上がっていく。窪地(坑洼)を隔ててそこからは実によく山が見える。

登山のおかげで、④私はすばらしい景色を眺める幸福に恵まれた。霧の巻き上がる(大霧弥漫)深い溪谷や、夜明けの色の微妙に変わっていく頂上を見た目には、どんなに人が推賞しても普通の名勝などは物足りない(不够满意)。私はよく山の紀行文を書くが、風景の描写になると⑤筆を投げてしまう。正確な描写をしようとする、辛抱強く(有耐心的)たくさんを書く必要はないからだ。そんなことをして、⑥実際の景色から受け取る強さにはとうていかなわない(敌不过)。

だんだん感動することの少なくなってきた年齢になって、山の景色だけは今なお私を少年のように感動させる美と力を備えている。

37. 文中の下線部①「間柄」とは、何と何の間柄か、それを書きなさい。
38. 次の「知性、習性、野生、品性」の中に最も適当なものを選んで文中の下線部②に書き入れなさい。
39. 文中の下線部③「今でも」を受けているのはどの言葉か、次から選んで記号で答えなさい。
A. わたし B. 澄んだ C. 屋上 D. 上がっていく
40. 文中の下線部④「私はすばらしい景色を眺める幸福に恵まれた」とあるが、「私」がそういう幸福感を抱いたのは、山の持つ何を感じ取ったからか、それを表現している語句を文中から抜き出しなさい。

41. 文中の下線部⑤「筆を投げてしまう」とはどういう意味か、次から選んで記号で答えなさい。
A. 書くのをあきらめてしまう
B. 筆を机の上に出してしまう
C. 筆を手に持って書いてしまう
D. 筆を床に捨ててしまう
42. 文中の下線部⑥「実際の景色から受け取る強さにはとうていかなわない(敌不过)」とあるが、その「実際の景色」を具体的に表現している部分を文中の言葉で書きなさい。